



見過ごすな 幼い子どものSOS 11月は児童虐待防止推進月間 子どもたちの明るい笑顔のために

子どもを守ります

●子ども家庭支援センター

子育ての不安や悩み、困りごとなどをご相談ください。3歳までの乳幼児と保護者がいつでも利用できる「ひろば」もあります。

●新宿区子ども家庭サポートネットワーク

虐待などが原因で支援が必要な家庭に対応するため、区と関係機関が設置しています。都児童相談センター、警視庁少年センター、警察署、医師会、家庭裁判所、子どもの人権専門委員、民生・児童委員、主任児童委員、区内の福祉・保

健・教育関係機関・団体などで構成し、連携して活動しています。

●オレンジリボン運動

「子ども虐待防止」のシンボルとして、オレンジ色のリボンを広める市民運動です。リボンには、「子どもの虐待の現状があることを広め、虐待を防止し、虐待を受けた子どもが幸福になれるように」という思いが込められています。

区では、福祉・保健・教育関係の職員を中心にオレンジリボンを着用しています。

養育家庭体験発表会

養育家庭制度は、さまざまな理由で親と一緒に暮らすことのできない子どもを一定期間家庭に迎えて家族と一緒に暮らし、養育していただく制度です。

【日時】11月16日(火)午後2時～4時30分
【会場】大久保地域センター(大久保2-12-7)

【内容】制度の説明、養育家庭(ほととファミリー)体験発表、講演「こどもたちから教えてもらったこと～わたしのホッとできる場所」(志賀奈美/福生市教育委員会学習生活支援員・国分寺市障害者センター支援員)

【費用】無料
【主催】東京都
【申込み】電話で信濃町子ども家庭支援センター☎(3357)6851へ。先着40名。

虐待とは

身体的虐待・性的虐待・ネグレクト(養育放棄)・心理的虐待(子どもの心を著しく傷つける行為)の4つがあります。子どもを配偶者間暴力の場にさらすことも心理的虐待です。

●虐待を受けている？

いつも泣き声・怒鳴り声がある
不自然な傷・あざがある
衣服や身体がいつも汚れている

●虐待しているのでは？

地域の中で孤立している
小さな子どもを家に置いてよく外出する
子どものけが・病気を医師に診せない

あなたの住まい 地震に自信がありますか 建築物等耐震化支援事業のご利用を



新潟県中越地震で倒壊した木造住宅

木造住宅の耐震化

昭和56年(1981年)5月31日以前に建てられた木造2階建て以下の住宅・共同住宅・店舗等併用住宅を対象に、耐震化を支援しています。

ステップ1 予備耐震診断と相談

予備耐震診断(簡易な耐震診断)や耐震相談を行う民間の専門技術者を、無料で派遣します。耐震詳細診断や耐震改修工事の方法など、技術的なご相談に応じます。

ステップ2 「耐震診断・補強設計」への補助

「ステップ1」の「予備耐震診断」の結果、耐震補強が必要となり、耐震詳細診断を実施して補強計画を作成する場合、15万円を限度に補助します(消費税を除く)。補助を受ける場合は、区に登録した「耐震診断登録員」と直接契約して、耐震詳細診断と補強計画の作成を進めていただきます。

ステップ3 「耐震改修工事」工事監理」への補助

	A	B	C
区分	補助申請者を含む世帯が住民税非課税世帯であるか、重点地区内の建築物	65歳以上の高齢者または障害者の方がお住まいの建築物	A・B以外の建築物
補助金額(耐震改修工事)	補助対象工事費の4分の3(上限300万円)	補助対象工事費の4分の2(上限200万円)	補助対象工事費の4分の1(上限100万円)
補助金額(簡易改修工事)	補助対象工事費の5分の3(上限150万円)	補助対象工事費の5分の2(上限100万円)	補助対象工事費の5分の1(上限50万円)

※補助対象工事費とは、実際に耐震改修工事に要する費用または延べ面積×32,600円で算出した額のいずれか低い金額です。耐震補強とは関係のないリフォーム、消費税は補助の対象外です。

●**壁の補強**

接合部の補強

壁の補強

●**工事をするメリットはなんですか？**

生活の中で、「家の揺れが驚くほど小さくなった」と体感できる場合は少ないですが、実験データでは、耐震性が高まっていることが証明されており、地震への心配がなくなり、安心して生活できるようになることがメリットといえます。

●**工事前に必要な準備は？**

壁にかけてある洋服や家具の中の壊れやすいものは片付けてください。タンスや本棚などの大きな家具は、工事の担当者が移動します。

●**具体的などんな工事をするの？**

耐震補強を行うのは、大きく分けて基礎・屋根・接合部・壁の4か所です。

●**基礎の補強**

鉄筋を入れた基礎で補強し、割れたり崩れたりしないようにします。

●**屋根の軽量化**

比較的手軽で効果のある方法です。建物の上方を軽くすることで揺れを少なくし、建物の倒壊を防ぎます。

●**接合部の補強**

接合部が抜けないように、金具を使って「梁・柱・筋かい」や「基礎・柱」などを固定します。

●**壁の補強**

筋かいや構造用合板を使って補強し、耐震性を高めます。

●**職種説明会・就職面接会**

区社会福祉協議会が開設している無料職業紹介所「新宿わく☆ワーク」が開催します。

【日時・内容】11月11日(木)、1職種説明会(マンシヨン管理業務の紹介・質疑応答：午後1時～2時)、2就職面接会(マンシヨン管理・清掃・警備ほか)：午後2時～4時

【対象】おおむね55歳以上の方で、①は電話で、②は直接、新宿わく☆ワーク(高田馬場1-17-1)区社会福祉協議会内)☎(5273) 4510へ。

●**便利な口座振替(自動払込)のご利用**

毎月の保険料を、口座から自動的に納められます。納付書に同封の「預金口座振替(自動払込依頼書)」に記入・押印の上、口座のある金融機関・ゆうちょ銀行(郵便局)へお持ちください。医療保険年金課へご返送ください。

【問合せ】医療保険年金課国保収納係(本庁舎4階) ☎(5273) 4158へ。

●**「わかる子育て講座」**

子どもが健やかに育つために、親ができる大切なことは何か考えます。

【日時・内容】▼11月27日(中)：講演「子どもを伸ばす脳の育て方」(成田奈緒子/文教大学教授)と「わくわく表現遊び」(NP O法人アトイン Ashina)、▼12月18日(中)：講演「子どもに品(ファンデーション・口紅など)」

【申込み】往復はがきに記載例(3面参照)のほか年齢と、化粧・爪の手入れ・髪セットのうち希望の2つを記入し、11月5日(必着)までに高齢者サービス課いきがい係☎1608・8484歌舞伎町1-4-1、本庁舎2階 ☎(5273) 4567へ。応募者多数の場合は抽選。結果は11月11日(金)ころにはがきでお知らせします。

●**新生活生活実習所**

生活実習所では、障害のある方が油絵・陶芸・散歩等の活動を通して自立と社会参加を図っています。

【日時】11月13日(出)午前10時～午後2時

【内容】利用者の音楽・ダンス発表、児童館の子どものジャズダンス発表、歌とクラシック演奏、阿波踊り、手作り作品展示販売、油絵作品展、産直野菜販売、模擬店、バザーほか

【会場・問合せ】同実習所ばればれ福祉園(弁天町50) ☎(5229) 5850へ。当日お手伝いいただけるボランティアの方も募集しています。

●**「らくらく」携帯電話教室**

【日時】11月26日(金)、▼①午前コース(午前10時～12時)、▼②午後コース(午後1時30分～3時30分)

●**人間国宝・名誉区民 鶴賀若狭掾 新内公演に招待**

【日時】11月13日(出)午後4時から(3時30分開場)

【会場】四谷区民ホール(内藤町87)

【対象】区内在住の方、60名

【内容】▼新内(浄瑠璃)、「八王子車人形」応挙の幽霊、▼新内舞踊「狐の絵巻紙」「雪月花」

【申込み】電話かはがき・ファックス(記載例)

●**新生活文化センター ランチタイムコンサート**

●音楽定食的な秋ランチ

【日時】11月8日(月)午後0時15分～0時45分

【プログラム】フルート・オーボエ・クラリネット・ピアノに

●**エコギャラリー 新宿 11月の展示**

【期間・内容】展示時間は、お問い合わせください。

●区民ギャラリー

▼2日(火)～6日(土)：暮らしを彩る幸染展2010「夢の装い、優雅に、そして未来へ、5日(金)～7日(日)：第19回映月松風流新宿地区いけばな展、▼12日(金)～14日(日)：第34回竹柏藝展、▼17日(火)～21日(土)：第16回琳瑯派展、▼23日(火)～28日(日)：新宿区環境絵画・環境日記展2010

※その他の期間は常設展示

【会場・問合せ】エコギャラリー 新宿(西新宿2-11-4) ☎(3348) 6277へ。

※27日(土)は「新宿子ども環境シンポジウム2010」のため、一般観覧はできません。

●**中央図書館映画会**

【日時・上映作品】▼水曜上映会：11月10日(火)午後2時から「ヴィルヘルム・フルトヴェングラー・ドイツへの郷愁」(59分)

▼映画の夕べ：19日(金)午後6時から(午後5時30分から整理券を配布)ドキュメンタリー「アース」(監督/アラステア・フオザーギル、1時間38分)

【費用】無料

【会場・申込み】当日直接、中央図書館(下落合1-9-8) ☎(3364) 1421へ。各先着100名。

●**家族でつくる 地域でもっと楽しく子育てするためのヒント**

ABどちらの講座も、「保護者向け」「子ども向け」プログラムの同時開催や親子遊びを行い、お子さんと一緒に参加ください。

●**A親子で ハッピー！ウィークエンド**

●親力アップセミナーと子どもお楽しみプログラム

幼少期の子どもが発達に合った親の対応についての講演と交流会です。

【日時・内容】▼①11月20日(中)：講演「現代の子どもの考える」(谷田貝公昭/目白大学教授)と「みんなで遊ぼうなりきりシアター」(劇団風の子) ▼②27日(出)：親子遊び「まつみ木ワークショップ」(木葉含)み木研究所、▼③12月18日(中)：講演「子どもに

子どもが健やかに育つために、親ができる大切なことは何か考えます。

【日時・内容】▼11月27日(中)：講演「子どもを伸ばす脳の育て方」(成田奈緒子/文教大学教授)と「わくわく表現遊び」(NP O法人アトイン Ashina)、▼12月18日(中)：講演「子どもに

●**「わかる子育て講座」**

子どもが健やかに育つために、親ができる大切なことは何か考えます。

【日時・内容】▼11月27日(中)：講演「子どもを伸ばす脳の育て方」(成田奈緒子/文教大学教授)と「わくわく表現遊び」(NP O法人アトイン Ashina)、▼12月18日(中)：講演「子どもに

子どもが健やかに育つために、親ができる大切なことは何か考えます。

【日時・内容】▼11月27日(中)：講演「子どもを伸ばす脳の育て方」(成田奈緒子/文教大学教授)と「わくわく表現遊び」(NP O法人アトイン Ashina)、▼12月18日(中)：講演「子どもに

●**あいじつ子ども園に一時保育室を開設**

区内在住の保護者が仕事・入院・看護・リフレッシュ・会合参加などで保育ができるとき、一時的にご利用いただけます。

【利用日時】23年1月17日(月)から開設。月・土曜日、午前8時30分～午後5時の間で8時間以内(祝日等・年末年始を除く)

【対象】生後6か月～2歳児(平成19年4月2日～20年4月1日生まれ)のお子さん：1日4名(利用は月7日以内)、障害があるお子さん：1日1名(集団保育が可能です) ほか緊急枠として、生後6か月～小学校就学前のお

子どもが健やかに育つために、親ができる大切なことは何か考えます。

【日時・内容】▼11月27日(中)：講演「子どもを伸ばす脳の育て方」(成田奈緒子/文教大学教授)と「わくわく表現遊び」(NP O法人アトイン Ashina)、▼12月18日(中)：講演「子どもに

●**(仮称)柏木子ども園 23年度園児募集**

柏木幼稚園と北新宿第一保育園は、平成23年4月に子ども園として生まれ変わります。開設については平成22年第4回区議会定例会に提案し、議決(12月上旬)を経て確定します。入園手続きは、議決後正式なものとなります。

【対象】保護者とともに区内在住(外国人登録の方を含む)、▼午前9時～午後3時または午前9時～午後4時30分の保育を希望する4歳児(平成18年4月2日～19年4月1日生まれ)、6名。日中の保育ができない0歳～3歳児は、保育園と同時期(12月

子どもが健やかに育つために、親ができる大切なことは何か考えます。

【日時・内容】▼11月27日(中)：講演「子どもを伸ばす脳の育て方」(成田奈緒子/文教大学教授)と「わくわく表現遊び」(NP O法人アトイン Ashina)、▼12月18日(中)：講演「子どもに